



スリランカ日本語教師会

ශ්‍රී ලංකා ජපන් භාෂා ගුරු සංගමය

Japanese Language Teachers' Association of Sri Lanka

04th October, 2012

神奈川大学 産学連携事業

Dear Sir,

本寄贈へのお礼

スリランカ日本語教師会の会長をやっている [redacted] と申します。

私たちスリランカ日本語教師会はスリランカの各学校や塾で教えている教師たちの集まりで、毎月教師たちが集まって、教師たちの知識を増やすために定例会を行っております。そこで、優秀な先生方からの発表を聞いたり、教授法について意見交換をしてりして日本語教育のために力を入れています。また、今年日本とスリランカの外交関係樹立 60 周年ということで、日本語演劇コンテスト、日本文化展のような特別なイベントも開催致しました。

先日は JICA からの本の寄贈誠にありがとうございました。現在は教師会専用の図書室がありまして、そこで教師たちを対象に本の貸し出しをやっています。寄贈でいただいた本もそこに並べたところ、教師会のメンバーは非常に喜んでその本を読んでいた。

その様子を表す写真いくつか添付致しますので、ご覧ください。

改めて、スリランカ教師会にとっても役に立つ本を寄付して下さったことについて教師会一同を代表してお礼を申し上げます。

どうもありがとうございました。

スリランカ日本語教師会 - 会長

[redacted]
President - JALTAS
Teacher,
Thakshila College,
Gampaha.



スリランカ日本語教師会

ශ්‍රී ලංකා ජපන් භාෂා ගුරු සංගමය

Japanese Language Teachers' Association of Sri Lanka





2012年9月29日、毎月満月の日に開かれるスリランカ日本語教師会の定例会において、頂いた書籍の授与式が行われました。

合計52冊の書籍がササカワホールのライブラリーの蔵書として加えられることになりました。どうもありがとうございました。

授与の場面。左はスリランカ日本語教師会の会長、先生、右は日本語教師隊員の。

ライブラリーの様子です。毎月の定例会が行われるササカワホール（コロンボ）に、教師会のライブラリーがあります。先生方はここから本を借りることができます。



スリランカ民主社会主義共和国

Democratic Socialist Republic of Sri Lanka



面積

6万5,607km²
(北海道の約0.8倍)

人口

約2,063万人
(2010年央推計)

言語

シンハラ語、タミル語(公用語)
英語(連結語)

首都

スリ・ジャワルダナブラ・コッテ

国旗

剣を持つ獅子は、シンハラ王朝以来の国を、象徴しています。四隅の菩提樹の葉は仏教、サフラン色はヒンズー教又はタミル人、緑はイスラム教又はムーア人を表わし、民族の融和を象徴しています。

【スリランカの生活】



お寺で手を合わせる子どもたち

〈現地の人がイメージする日本〉

- ・原爆
- ・寿司
- ・アニメ(ドラゴンボール)
- ・ブルース・リー(日本と中国が一緒になっている)

〈街で見かける日本のもの〉

- ・日本車(TOYOTA、NISSAN)
- ・HONDAのバイク
- ・日本語で「~幼稚園」などとかかれた大型バンやバス
- ・日本のアニメのキャラクターグッズ(キティーなど)



年に一度盛大に行われる「ペラヘラ祭」の様子

〈人柄〉

どこか日本人と似ている面がある。人見知りな部分があるが、一度打ち解けるととても人懐っこく、「パワー」(現地語で「かわいそう」の意味)の精神を持ち優しさにあふれている。

〈食事〉

主食は日本で言うカレーである。各具材(肉・魚・野菜)のものがあるが、カレーというよりは汁が多い煮物という印象である。

〈お金〉

通貨：ルピー 1ルピー=約1.6円
(2012年4月現在)
100ルピーで、お弁当が買える。



スリランカカレー

〈日本との意外なつながり〉

戦後の日本からの戦後賠償を放棄したこと。日本ではあまり知られていないが、スリランカでは、知っている人が多い。

〈おどろきエピソード〉

仲の良い男性同士は「マチャン」(親友という意味)とお互いを呼び合う。また、スリランカでは仲の良い同性同士で街中を歩くときは、手をつなぐ。

〈おすすめスポット〉

- ・スリランカ国内に7つある世界遺産
- ・スリランカ山間地の鉄道からの風景



257500回!!

(セパウェア! 元気がありますように)

日本は一日、一日と秋が深まり 食べ物の味も一段と豊かになる時期かと存じますが、いかがお過ごしでしょうか。

私の任地であるスリランカのペリフルオヤは雨季に入りそろそろ2週間が経ちます。毎日、午後から夜にかけて時には雷を伴った雨が降っています。山の中腹に位置するこの地域は気温も低く、熱帯の国にいながら朝晩はフリースが手放せません。

私はスリランカ、サバラガムワ大学に日本語教師として派遣された青年海外協力隊員です。と申します。
この度はたくさんのお書籍を贈ってくださいありがとうございました。

寄贈先のスリランカ-日本語教師会は毎月の例会の他、大使館と協力しながら一年を通じ様々なイベントを運営しています。定例会には40~70人程の先生方が全国から集まり、情報共有の場となっています。

定例会が行われるササカマホールのライブラリーには教材、小説や絵本、実用書などが多くありますが、先生方が自習したり授業に役立てるには十分ではありません。それで、このプログラムに応募した次第です。頂いた書籍を大切に管理し、より多くの先生方に利用してもらえよう努めます。どうもありがとうございます。お返事はできません。

お返事はできません。(お返事はできません。)
仏陀のご加護がありがとうございます)

神奈川大学 産学連携事業「本の架け橋プロジェクト」
の皆様

2012年10月10日

平成23年度1次隊 JICAボランティア